

11月度 例会 山行報告書		報告者	岸上	参加 メンバー	CL:岸上 部外者1名
個人		報告日	11/11		
山域	丹沢山	山行日	09年11月6日(金)~		
山名	蛭ヶ岳 1673m		09年11月7日(土)		

山行目的	秋山を楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)
------	--------	------------------

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者



2.5万分の1地図:

11/6 曇り	15:45 一本
22:00 吉良温泉発	16:30 ヤビツ峠着
25:00 秦野市内着	21:00 刈谷着
車で就寝	
11/7 晴れ	
06:00 起床	
06:40 ヤビツ峠発	
07:25 一本	
07:45 一本	
08:30 鳥尾山荘一本	
09:20 新大日茶屋一本	
09:50 塔ノ岳一本	
10:30 丹沢山一本	
11:40 蛭ヶ岳着	
11:50 蛭ヶ岳発	
12:45 丹沢山一本	
13:30 塔ノ岳一本	
14:15 一本	
14:50 鳥尾山荘一本	
15:15 一本	

山行報告 吉良温泉で忘年会の後、友人に迎えにきてもらい、ヤビツ峠に向かう。途中の秦野市内で車中泊をする。翌日は朝6時起床。私はお酒が入って車中でも寝ていたため、まずまずの体調。ただ、友人はあまり眠れておらず、少し体調が悪そう。天候はおだやかに晴れており、山行日和だ。準備体操後に、私を先頭に塔ノ岳に向かう。今回は行程が長く、最初に三の塔まで登りが続いたため、休憩を多めにしながら進んだが、二の塔あたりから何となく友人がつかうようになったため、ペースを緩めた。何とか新大日茶屋まで登ったが、友人の状態では、蛭ヶ岳までは行けそうにないと判断し、行程変更を検討。友人からの提案もあり、友人は塔ノ岳までと決めた。塔ノ岳からは、単独行となりペースを上げる予定だったが、登ったら下り、下りたら登るといように、山を越えていくため、ペースがあまり上がらなかった。特に、蛭ヶ岳から丹沢山に戻って来る時の最後の登りはなかなかつかうことがなかった。塔ノ岳に戻ってくると友人もかなり回復しており、二人で下りについた。塔ノ岳からも登り下りが続いたため、休憩を多めに入れながら、ヤビツ峠まで下山した。下山後は、ゆっくりと温泉に入り、沼津で寿司を食べて帰途についた。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認
(リーダー)
岸上
09/11/11

作成
(報告者)
岸上
09/11/11

リーダー所見
正直、標高1700M弱ということもあり、行程は11時間ではあるが、余裕を持って日帰り出来ると思っていた。しかし、実際に登り始めてみると、登り下りが何度も連続してあり、結構きつい。ただ、縦走気分を味わうことが出来、鎖場もあるため、首都圏近郊の方には、良い歩荷訓練が出来る山だと感じた。